

Ⅱ．事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	環境センター管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市				
交付金事業実施場所		高島市今津町途中谷236番地				
交付金事業の概要		廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るための人件費 充当種別：作業員12名の人件費 充当期間：令和6年7月－令和7年2月（8ヶ月分）				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次高島市総合計画 第4章 「せせらぐ」暮らし・文化 施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます 施策方針4 ごみの減量をさらに推進します 施策内容1 信頼される環境センターの運営 ・環境センターの計画的な維持補修や設備更新を行うとともに後継施設の検討を行い、運転管理に万全を期すとともに 信頼される安定的なごみ処理行政を推進します。 目標：安定した運転管理のための職員研修の実施（年度実績） 現状 17回（令和5年度） 目標 17回（令和6年度） 目標 20回（令和8年度）				
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		－				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		廃棄物処理の適正化	年間総排出量の削減 （t/年）	成果実績	t	14,177
				目標値	t	13,946
				達成度	%	98.4
		評価年度の設定理由				
		毎年度評価を行うため				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		排出された廃棄物の適正な処理は行いましたが、成果目標の達成には至りませんでした。背景として、人口減少化において、通常であれば人口に比例し、廃棄物の排出量が減少すると考えられますが、近年は増加の一途を辿っています。人口規模に応じた排出量が削減できるような「しかけ」づくりを行うとともに、排出された廃棄物を適正管理に処理できる施設運営および体制の維持を図ります。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和6年度		
	環境センター作業員の雇用者数		活動実績	人	12		
			活動見込	人	12		
			活動見込	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和6年度				年度	備 考	
総事業費	19,673,032						
交付金充当額	14,077,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	14,077,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
環境センター作業員人件費		雇用		作業員 12名		19,673,032	
交付金事業の担当課室		環境部環境センター					
交付金事業の評価課室		政策部企画広報課					